

平成14年2月5日

経理部長

江南清司

(問い合わせ先)

広報部

TEL 03(5201)7102

## 1) 業績サマリー

### 平成14年3月期第3四半期及び9ヶ月通算連結業績のご通知

当社の平成14年3月期第3四半期及び9ヶ月通算の連結業績が確定しましたので、ご通知申し上げます。

#### 1. 連結業績(第3四半期:平成13年10月1日から平成13年12月31日まで)

				前年同期比増減率
売上高	1,491億77百万円			(17.2%)
営業利益(率)	141億71百万円	(9.5%)		(-)
税引前利益(率)	138億5百万円	(9.3%)		(-)
当期純利益(率)	97億59百万円	(6.5%)		(-)

#### 2. 連結業績(9ヶ月通算:平成13年4月1日から平成13年12月31日まで)

				前年同期比増減率
売上高	4,217億97百万円			(20.7%)
営業利益(率)	169億82百万円	(4.0%)		(-)
税引前利益(率)	168億87百万円	(4.0%)		(-)
当期純利益(率)	79億27百万円	(1.9%)		(-)

## 2) 業績概要

平成13年12月31日に終了しました平成14年3月期第3四半期連結業績についてご報告いたします。

当第3四半期連結業績は、売上高が1,491億77百万円(前年同期比17.2%減)、営業利益は141億71百万円(前年同期は180億83百万円)、税引前利益は138億5百万円(前年同期は155億52百万円)、当期純利益は97億59百万円(前年同期は103億92百万円)、一株当たり当期純損失は73円45銭となりました。

なお、現在、収益力の抜本的な回復を図るための構造改革を実施しておりますが、当四半期において、それらに伴う費用の一部72億82百万円が発生し、営業利益に含まれております。

当期間における、対米ドル及びユーロの平均円レートは、123円、111円と、前年同期に比べそれぞれ12%、16%の円安となりました。この為替変動による影響額は、売上高で約106億円、営業利益で約29億円となります。

### < 部門別売上高の概況 >

部門別の売上高については、以下の区分にて概況をまとめております。

#### 電子素材部品部門

電子素材部品部門合計では、前年同期比24.2%減の1,075億92百万円となりましたが、製品毎の概況については以下の内容となります。

#### 電子材料製品

電子材料製品の売上高は、前年同期比29.7%減の393億84百万円となりました。当製品区分の売上高の過半を占めるコンデンサは、全般的に前年同期比較で需要が減少している中、特に前年同期に売上高を大きく伸ばした携帯電話向けを中心に売上高が大幅に減少し、自動車の電子化が進み自動車分野向け売上高が若干増加したものの、構成比としてはまだ小さいため、コンデンサ全体の売上高減少をカバーすることは出来ませんでした。

また、フェライト及びマグネットでは、フェライトコアの中で昨年好調であったADSL(非対称デジタル加入者回線)等の情報通信用コアがIT投資需要の減速を背景に売上高が大幅に減少し、テレビ・PC用モニターの主要部品である偏向ヨークコアとフライバックトランスコアも競争激化により売上高が減少しました。マグネットは、PC関連やAV機器用のモーター部品の需要が減ったことにより、売上高が減少しました。

#### 電子デバイス製品

電子デバイス製品の売上高は、前年同期比33.7%減の260億48百万円となりました。インダクティブ・デバイスは、自動車の電子化が進み自動車分野向け売上高が若干増加したものの、売上高の中心であるAV、PC関連向けが主に需要減から売上高が減少し、全体としても売上高が減少しました。高周波部品は、携帯電話を中心とした通信分野向け売上高の構成比が高く、前年同期の売上高がピークであったことから、携帯電話市場の減速の影響を受け、売上高が大幅に減少しました。その他の製品では、アミューズメント向けDC/DCコンバータの好調などにより、売上高はほぼ横ばいに留まりました。

### 記録デバイス製品

記録デバイス製品の売上高は、前年同期比3.2%減の382億59百万円となりました。得意先からの評価が良好な40ギガバイト/ディスクの製品の出荷が徐々に増えてきたことにより、マーケットシェアも回復してきました。その結果、HDD用ヘッドの売上高は、第2四半期との比較で大幅に増加し、前年同期比ほぼ横ばいになりました。その他ヘッドについては、需要減速等の影響を受け、売上高が減少しました。

### IC関連その他製品

IC関連その他製品の売上高は、前年同期比44.4%減の39億1百万円となりました。昨年の半導体需要を牽引した通信インフラ機器の需要減退により、半導体市場は減速を続けているため、WAN/LAN用およびセット・トップ・ボックスのモデム用半導体の売上高は大幅に減少しました。

### 記録メディア・システムズ製品部門

記録メディア・システムズ製品部門の売上高は、前年同期比8.7%増の415億85百万円となりました。CD-Rが中心となる光ディスクは、対前年同期比で売価が下落したものの、数量ベースで増加したため、売上高は増加しました。また、円安の要因や昨年米国で発売を開始したレコーディング機器を欧州でも販売を開始したことによる売上高増加、新しいゲームソフト発売による売上高寄与などが、オーディオテープ、ビデオテープの総需要減少による売上高の減少を吸収し、当部門の売上高は増加しました。

#### < 地域別売上高の状況 >

国内の売上高は、前年同期比33.0%減の408億94百万円となり、ほとんどの製品が前年同期比で減少しております。その中で、記録メディア・システムズ製品部門は、他の地域と比較するとレコーディング機器の売上高寄与が小さいため売上高が減少しております。

米州地域の売上高は、前年同期比12.4%減の295億4百万円となりました。電子材料製品ならびに電子デバイス製品が低調で、レコーディング機器ならびに新しいゲームソフト発売による売上高寄与による記録メディア・システムズ製品部門の売上高増加でカバーしきれませんでした。

欧州地域の売上高は、前年同期比28.9%減の214億96百万円となりました。電子材料製品ならびに電子デバイス製品が低調な中で、特にGSMシステムを中心とした携帯電話向け高周波部品の売上高減少が大きく、今期から販売を開始したレコーディング機器の売上高への寄与による記録メディア・システムズ製品部門の売上高増加でカバーしきれませんでした。

アジア他の地域の売上高は、前年同期比3.7%増の572億83百万円となりました。記録デバイス製品のマーケットシェア回復による売上高の増加が、電子材料製品ならびに電子デバイス製品の低調を吸収し、当地域の売上高は増加しました。

この結果、海外売上高の合計は、前年同期比9.1%減の1,082億83百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は前年同期の66.1%から6.5ポイント増加し、72.6%となりました。

## 【平成14年3月期の業績見通し】

平成14年3月期の連結及び単独の業績見通しにつきまして、昨年11月に発表しました内容から下記の通り下方修正いたします。

なお、見通しの作成にあたっては、主に次の点を考慮しております。

- \* 下期の前提となる対米ドル平均市場円レートは、前回120円でみておりましたが、今回第4四半期を130円で想定しております。
- \* 電子素材部品部門全般において、得意先の在庫調整の強化等の影響を受け、部品の需要低迷が続いており、価格下落も11月時点の見通しより更に厳しくなっております。
- \* 記録デバイス製品では、40ギガバイトディスクHDD用ヘッドが、得意先からの評価が良好であり、第4四半期に更に出荷数量が増えてくることで、マーケットシェアが回復してくる見通しです。

現在の厳しい状況は、ITバブルの崩壊と言われるように、従来の通常の景気後退とは異なるものであると認識しております。この状況に対して当社は、来期以降の収益力の抜本的な回復を図るため、損益分岐点の引き下げや資産効率の向上へのアクションが必要であると考えております。

既に、昨年11月、連結従業員数の削減計画などを発表し実施してきておりますが、これに加えて、特別転進援助制度の実施や不稼働設備の処分などの構造改革を今期実施してまいります。

下記の「平成14年3月期の業績見通し」は、既に実施した内容も含めたリストラクチャリング費用を「連結業績見通し」で214億円、「単独業績見通し」で90億円織り込んでおります。

## 【連結業績見通し】

	今回見通し	前年比増減率 もしくは前年実績	平成13年11月時点の見通し
売上高	565,000 百万円	-18.1%	560,000 百万円
営業利益	-36,000	56,323百万円	-1,300
税引前利益	-35,900	64,516百万円	-2,600
当期純利益	-23,000	43,983百万円	0

## 【単独業績見通し】

	今回見通し	前年比増減率 もしくは前年実績	平成13年11月時点の見通し
売上高	312,000 百万円	-31.8%	317,000 百万円
営業利益	-7,800	26,084百万円	-2,800
経常利益	7,800	-84.4%	12,900
当期純利益	950	-89.1%	8,200

## 【見通しに関する留意事項】

この資料に記載されている平成14年3月期の業績見通しは、当社及び当社グループ会社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づく将来の予想であり、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

従いまして、これらの見通しのみには依拠した判断をされることは控えるようお願い致します。

当社の主たる事業活動領域であるエレクトロニクス・ビジネス市場は変動性が激しく、加えて当社は国内だけでなく海外においてもビジネスを行っているため、技術、需要、価格、競争状況、経済環境の変化、為替レートの変動、その他の多くの要因が業績に影響を与えることがあります。

## 3) 第3四半期連結業績

## (1) 業績概要

(単位:百万円)

期 項 目	当期第3四半期 (H13.10.1~H13.12.31)		前期第3四半期 (H12.10.1~H12.12.31)		増減率(%)
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	
売 上 高	149,177	100.0	180,174	100.0	17.2
営 業 利 益 (率)	14,171	9.5	18,083	10.0	-
税 引 前 利 益 (率)	13,805	9.3	15,552	8.6	-
当 期 純 利 益 (率)	9,759	6.5	10,392	5.8	-
1株当たり当期純利益	73円 45銭		78円 08銭		

(注記事項)

- 1) 当社の連結財務諸表は、米国財務会計基準に基づいて作成されております。
- 2) 1株当たり当期純利益は、普通株式(発行総数)の加重平均数に基づいて計算しております。
- 3) 当四半期末の連結子会社は、国内26社 海外51社の計77社であり、また関連会社は7社であります。

## (2) 売上高の内訳

(単位:百万円)

期 製 品	当期第3四半期 (H13.10.1~H13.12.31)		前期第3四半期 (H12.10.1~H12.12.31)		増減率(%)
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	
電 子 素 材 部 品	107,592	72.1	141,922	78.8	24.2
電 子 材 料	39,384	26.4	56,062	31.1	29.7
電 子 デ バ イ ス	26,048	17.5	39,304	21.8	33.7
記 録 デ バ イ ス	38,259	25.6	39,537	22.0	3.2
I C 関 連 そ の 他	3,901	2.6	7,019	3.9	44.4
記 録 メ デ ィ ア ・ シ ス テ ム ズ	41,585	27.9	38,252	21.2	8.7
計	149,177	100.0	180,174	100.0	17.2
海 外 売 上 高 (内 数)	108,283	72.6	119,148	66.1	9.1

## 4) 9ヶ月通算連結業績

## (1) 業績概要

(単位:百万円)

期 項目	平成14年3月期 (H13.4.1~H13.12.31)		平成13年3月期 (H12.4.1~H12.12.31)		増減率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
売上高	421,797	100.0	532,200	100.0	20.7
営業利益(率)	16,982	4.0	54,532	10.2	-
税引前利益(率)	16,887	4.0	63,383	11.9	-
当期純利益(率)	7,927	1.9	42,997	8.1	-
1株当たり当期純利益	59円 67銭		323円 04銭		

(注記事項)

- 1) 当社の連結財務諸表は、米国財務会計基準に基づいて作成されております。
- 2) 1株当たり当期純利益は、普通株式(発行総数)の加重平均数に基づいて計算しております。
- 3) 当四半期末の連結子会社は、国内26社 海外51社の計77社であり、また関連会社は7社であります。

## (2) 売上高の内訳

(単位:百万円)

期 製品	平成14年3月期 (H13.4.1~H13.12.31)		平成13年3月期 (H12.4.1~H12.12.31)		増減率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
電子素材部品	317,242	75.2	431,161	81.0	26.4
電子材料	120,751	28.6	165,385	31.1	27.0
電子デバイス	80,312	19.0	114,372	21.5	29.8
記録デバイス	102,281	24.3	131,294	24.6	22.1
IC関連その他	13,898	3.3	20,110	3.8	30.9
記録メディア・システムズ	104,555	24.8	101,039	19.0	3.5
計	421,797	100.0	532,200	100.0	20.7
海外売上高(内数)	295,689	70.1	357,694	67.2	17.3

## 5) 連結損益計算書

## 第3四半期

(単位：百万円)

科 目	当期第3四半期 (H13.10.1~H13.12.31)		前期第3四半期 (H12.10.1~H12.12.31)		増減率 (%)
	金 額	百分比(%)	金 額	百分比(%)	
売 上 高	149,177	100.0	180,174	100.0	17.2
売 上 原 価	123,721	82.9	127,894	71.0	3.3
売 上 総 利 益	25,456	17.1	52,280	29.0	51.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	32,345	21.7	34,197	19.0	5.4
リストラクチャリング費用	7,282	4.9	-	-	-
営 業 利 益	14,171	9.5	18,083	10.0	-
営 業 外 損 益					
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	379		1,167		
支 払 利 息	309		447		
為 替 換 算 差 損 益	977		198		
そ の 他	681		3,449		
営 業 外 損 益 合 計	366	0.2	2,531	1.4	-
税 引 前 当 期 純 利 益	13,805	9.3	15,552	8.6	-
法 人 税 等	4,173	2.8	4,960	2.7	-
少 数 株 主 損 益 前 利 益	9,632	6.5	10,592	5.9	-
少 数 株 主 損 益	127	-	200	0.1	-
当 期 純 利 益	9,759	6.5	10,392	5.8	-
1株当たり当期純利益	73円45銭		78円08銭		
加重平均発行済株式数	132,861千株		133,103千株		

(注記事項)

- 1) 1株当たり当期純利益は、普通株式(発行総数)の加重平均数に基づいて計算しております。
- 2) 前期及び当期第3四半期の連結損益計算書は、当社の独立監査法人の監査を受けておりません。

## 9ヶ月通算

(単位：百万円)

科 目	平成14年3月期 (H13.4.1~H13.12.31)		平成13年3月期 (H12.4.1~H12.12.31)		増減率 (%)
	金 額	百分比(%)	金 額	百分比(%)	
売 上 高	421,797	100.0	532,200	100.0	20.7
売 上 原 価	337,030	79.9	377,462	70.9	10.7
売 上 総 利 益	84,767	20.1	154,738	29.1	45.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	93,353	22.1	100,206	18.9	6.8
リストラクチャリング費用	8,396	2.0	-	-	-
営 業 利 益	16,982	4.0	54,532	10.2	-
営 業 外 損 益					
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	1,667		3,753		
支 払 利 息	981		797		
退 職 給 付 信 託 設 定 益	-		12,518		
為 替 換 算 差 損 益	463		1,343		
そ の 他	1,054		5,280		
営 業 外 損 益 合 計	95	-	8,851	1.7	-
税 引 前 当 期 純 利 益	16,887	4.0	63,383	11.9	-
法 人 税 等	7,750	1.8	19,807	3.7	-
少 数 株 主 損 益 前 利 益	9,137	2.2	43,576	8.2	-
少 数 株 主 損 益	1,210	0.3	579	0.1	-
当 期 純 利 益	7,927	1.9	42,997	8.1	-
1株当たり当期純利益	59円67銭		323円04銭		
加重平均発行済株式数	132,861千株		133,103千株		

(注記事項)

- 1) 1株当たり当期純利益は、普通株式(発行総数)の加重平均数に基づいて計算しております。
- 2) 前期及び当期第3四半期の連結損益計算書は、当社の独立監査法人の監査を受けておりません。

## 6) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	資 産		の 部		増減率 (%)
	当期第3四半期末 (H13.12.31現在)		当期中間期末 (H13.9.30現在)		
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	
流動資産	406,097	52.9	404,776	54.0	0.3
現金及び現金同等物	117,561		126,709		
売 上 債 権	143,054		129,004		
た な 卸 資 産	110,879		117,409		
そ の 他 の 流 動 資 産	34,603		31,654		
固定資産	362,133	47.1	344,159	46.0	5.2
投資及び貸付金	24,530		22,173		
有形固定資産	280,198		277,477		
そ の 他 の 資 産	57,405		44,509		
資産合計	768,230	100.0	748,935	100.0	2.6

(単位:百万円)

科 目	負 債 お よ び 資 本 の 部				増減率 (%)
	当期第3四半期末 (H13.12.31現在)		当期中間期末 (H13.9.30現在)		
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	
流動負債	109,623	14.3	106,866	14.3	2.6
短期借入金	2,541		3,654		
買入債務	50,398		49,583		
未払費用等	56,257		50,899		
未払税金	427		2,730		
固定負債	54,856	7.1	33,915	4.5	61.7
長期債務	535		612		
未払退職年金費用等 (負債合計)	54,321		33,303		
	164,479	21.4	140,781	18.8	16.8
少数株主持分	4,730	0.6	4,220	0.6	12.1
資 本 金	32,641		32,641		
資本準備金	63,051		63,051		
利益準備金	15,710		15,710		
その他の剰余金	537,960		551,705		
その他の包括利益(損失)累計額	46,755		55,591		
自己株式	3,586		3,582		
(資本合計)	599,021	78.0	603,934	80.6	0.8
負債および資本合計	768,230	100.0	748,935	100.0	2.6
発行済株式数	132,861 千株		132,861 千株		

(注記事項) 当期第3四半期末の連結貸借対照表は、当社の独立監査法人の監査を受けておりません。

## 7) 地域別売上高

## 第3四半期

(単位：百万円)

	当期第3四半期 (H13.10.1~H13.12.31)		前期第3四半期 (H12.10.1~H12.12.31)		増減率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
米州	29,504	19.8	33,676	18.7	12.4
欧州	21,496	14.4	30,218	16.8	28.9
アジア他	57,283	38.4	55,254	30.6	3.7
海外売上高合計	108,283	72.6	119,148	66.1	9.1
日本	40,894	27.4	61,026	33.9	33.0
連結売上高	149,177	100.0	180,174	100.0	17.2

(注記事項)

当地域別売上高は、売上先の地域別に基づくものであります。

## 9ヶ月通算

(単位：百万円)

	平成14年3月期 (H13.4.1~H13.12.31)		平成13年3月期 (H12.4.1~H12.12.31)		増減率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
米州	81,523	19.3	96,565	18.1	15.6
欧州	59,498	14.1	75,950	14.3	21.7
アジア他	154,668	36.7	185,179	34.8	16.5
海外売上高合計	295,689	70.1	357,694	67.2	17.3
日本	126,108	29.9	174,506	32.8	27.7
連結売上高	421,797	100.0	532,200	100.0	20.7

(注記事項)

当地域別売上高は、売上先の地域別に基づくものであります。